

バトレヘムの園病院 バランス・スコアカード(BSC:中長期事業計画に係る数値目標)

(令和5年度～令和7年度)

【2024.4 作成】

ミッション	創立者ヨゼフ・フロジャク神父の遺志を引継ぎ、キリストの愛の精神に従って病める人びとのため、あたたかい医療を誠実に行う。								
ビジョン	「気兼ねなく立ち寄って、相談できる”べとれへむ”」として地域に認められ、人生の最終段階にある患者さんが自宅で過ごすような「穏やかな時間」と「温かいケア」を提供できる病院になる。								
戦略	職員一人ひとりがBCP(事業継続計画)やSDGsの視点を持ち、社会的な責任を果たせる働きがいのある環境を整備する。このことは質の高い医療・介護サービスの提供を可能にし、地域での信頼度向上に繋がる。この「バトレヘム品質」のサービス提供を通じて、2030年までにこの地域で最も選ばれる慢性期病院になることを目指す。								
区分	戦略マップ(4つの視点の連鎖関係)	目標	主な成果	業績評価の指標	令和5年度実績	令和6年度目標	令和7年度目標	アクションプラン(改善活動の計画)	SDGsとの関連 17目標/169ターゲット
財務の視点		収益性の維持と増大	収益性と成長性の両立	当期利益率 (収入に対する純利益率)	0.4%	0.5%	1.5%		
		生産性の向上	効率的な設備投資の実現	売上高成長率 (前年度売上高に対する伸び率)	1.2%	▲0.4%	+0.5%		
				総資本利益率(ROA) (設備投資の利益貢献度合)	0.3%	0.5%	1.0%		
患者と家族の視点		社会的責任の向上	生活困窮者への積極的な医療・経済面の支援	無料低額事業比率 (国+都基準の合計)	22%	23%	25%	厳しい社会・経済情勢を踏まえ、無料低額診療対象の患者をこれまで以上に積極的に受入れ支援する 安定した取組を可能にする専門人材を配置し、常に新しい視点を持ってテーマを立案していく ACPの実践を通じて終末期医療の質、そして患者・ご家族の満足度を向上させる 患者が住み慣れた地域で適切な医療を、遅滞なく受けられる病床そして外来の診療枠を常に整え、提供していく	ターゲット1.3 ターゲット3.8
		地域信頼度の向上	地域における公益的な取組の実績を拡充させる	地域における公益的な取組の累計テーマ数	7テーマ	8テーマ	9テーマ		
		地域急性期病院との双方向的な連携強化	ACP(アドバンス・ケア・プランニング)による理想の看取りの実現	多職種によるACPの実績数	82例	82例	85例		
		地域急性期病院との双方向的な連携強化	地域の患者を常に受け入れられる体制を維持する	入院患者における急性期病院からの受入比率	36%	50%	55%		
内部プロセスの視点		医療の質改善を拡大	QI(クオリティ・インディケータ)による質改善の実績を拡充させる	QIの改善項目数(前年度対比)	8項目	3項目	3項目	私たちの質改善の取組を「可視化」させ、質向上の結果をモチベーションの向上に繋げる 備蓄の充実による安全・安心な療養環境の確保 廃棄物排出量の段階的削減 再生エネルギー利用を通じたCO2排出量の削減 インシデントレポートの積極的な提出を通じた医療安全文化の醸成 法令等の遵守事項を定期的に確認し、認識の漏れや誤りを管理できる仕組みを整備	
		災害対応力の強化		食糧及びエネルギーの備蓄日数	患者3日 職員12日	患者4日 職員13日	患者4日 職員14日		
		環境負荷の軽減		感染性廃棄物の排出量削減率(前年度対比)	0.5%減	1%減	2%減		
		リスクマネジメントの向上		電力の使用におけるCO2削減量	197トン	190トン	180トン		
		コンプライアンスの向上		インシデントレポートの年間提出件数	572件	500件	520件		
学習と成長の視点		組織運営において男女の別なく活躍できる場の提供と人材の計画的な育成	女性の力の活用	リーダー以上の役職者の女性の占める割合	78%	75%	75%	職種、部門によって偏りのない女性へのエンパワメント(権限委譲)を推進する ターゲット10.2	
		人材の育成	人材レディネスの充実	バトレヘムリーダー養成プログラム(BLP)の修了実績	89ポイント	99ポイント	102ポイント		
		組織風土の活性化	組織風土の活性化	職員のモチベーション(自分の仕事に誇りを持っている職員の割合 ※全職員ベース)	88.1%	90.0%	90.0%		
		働き方改革の促進	働き方改革の促進	緊急事態下でも業務を安定して遂行できる人員配置の確保	有給休暇の取得率	86.0%	90.0%		